

茶の新害虫チャトゲコナジラムの 生物的及び物理的防除技術の開発 (農林センター 茶業研究所)

茶の新害虫チャトゲコナジラムの土着天敵寄生バチを利用した生物的防除技術と、マシン油を用いた防除技術を開発し、防除マニュアルを作成しました。

成果1: 土着天敵寄生バチを保護利用した生物的防除技術

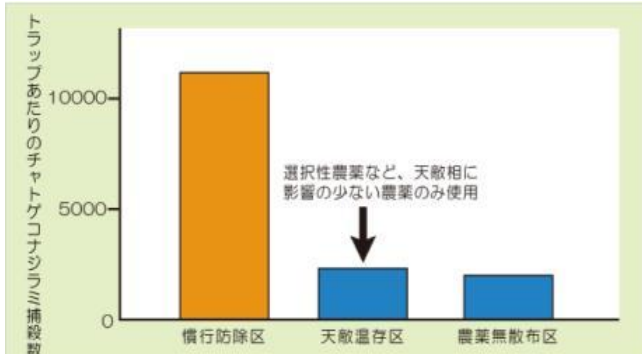


図1 各防除区におけるチャトゲコナジラムの発生量

成果2: マシン油を用いた防除技術

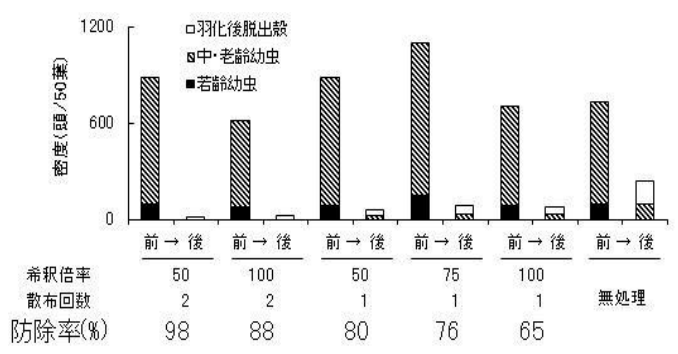


図2 マシン油乳剤の散布回数の違いによるチャトゲコナジラムの防除効果
※冬秋期に1~2回(1回目:11月下旬、2回目:1月下旬)散布



時期別に4種類の
防除マニュアルを
作成・配布！！

- 天敵に影響の少ない農薬を使用することにより、チャトゲコナジラムの土着天敵寄生バチ(シルベストリコバチ)が保護され、チャトゲコナジラムを効率的に防除
- マシン油乳剤の2回散布(冬秋期)により、チャトゲコナジラムを効率的に防除
※ すそ刈りを組合せることで防除効果の向上が期待できる。

- 本防除技術は環境にやさしい防除技術であり、チャトゲコナジラムの発生を低密度に抑えることができます。
- 本防除技術は、防除マニュアル(4種類)に記載・配布し、技術の普及・定着を図ります。